

建物の汚れ・放射能を吸着・除去する

「OHGIデパック」の開発

－京都商工会議所 知恵ビジネスプラン認定企業 (株)大木工藝－

「炭素」の可能性を追求し、オリジナル炭素素材で、様々な生活シーンにおける新しい活用方法を提案してきた(株)大木工藝(大木武彦代表/滋賀県大津市)は、このたび、天然ゴムにゼオライト等を配合した汚れ・放射能クリーニング液「OHGIデパック」と、それを炭素シート等で安全に保管する手法を開発しました。

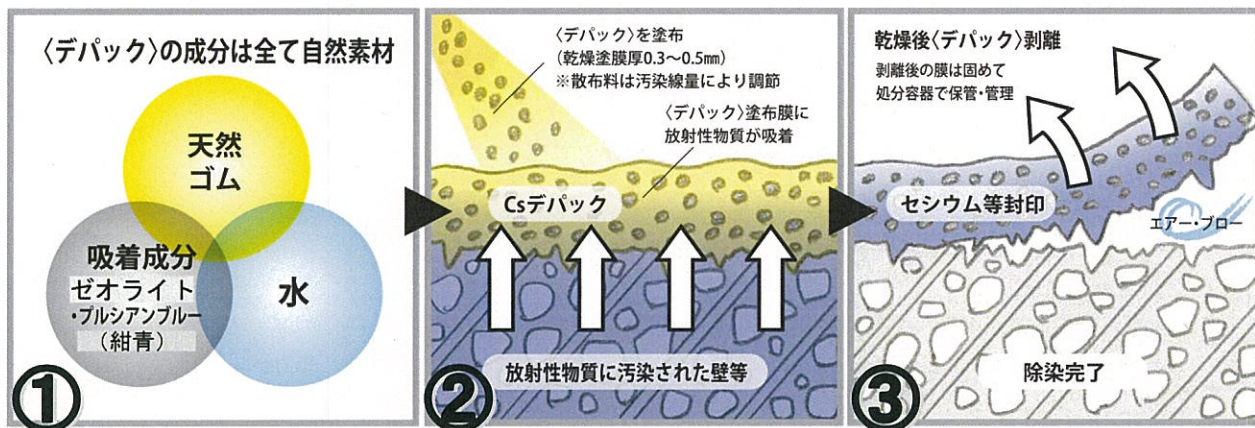
建物・乗り物の外装や道路面の汚れの吸着・除去だけでなく、放射能の吸着・除去も可能で、東日本大震災に伴う放射能汚染対策等にも効果を発揮するものです。

この新開発「OHGIデパック」や、昨年末に開発した省エネ効果の高い炭素シート「カーボンウェーブシート」を、平成24年3月6日(火)から9日(金)の4日間、東京ビッグサイトで開催される「建築・建材展2012」にて発表いたします。

◆「OHGIデパック」とは

弊社の特許技術「壁面意匠再生工法」(株)大林道路・(株)きんでんとの共同事業により、鈴鹿スピードウェイのコース壁面サインをリセットする工法で、壁面に吹き付けた特殊な薬剤を汚れとともに剥がし取るものを応用したもので、道路面のほか建物・乗り物など様々な外装クリーニングに活用できます

－パックするように吸着・除去！－

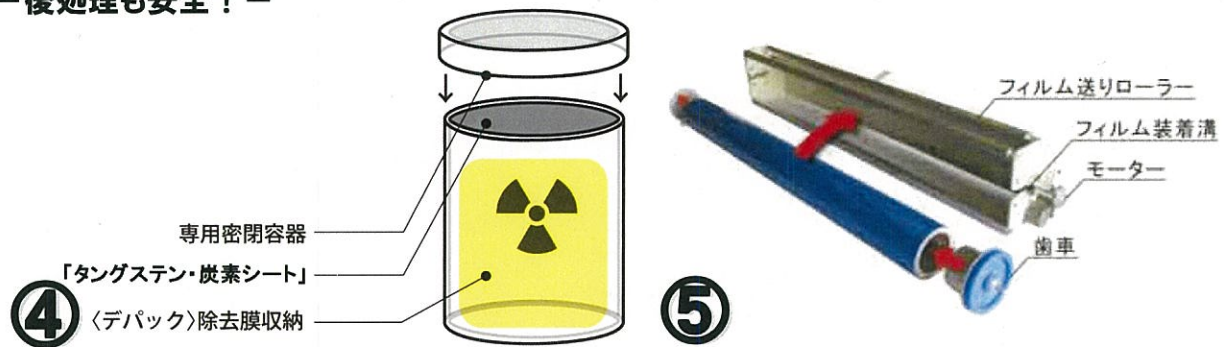


①配合したゼオライトの多孔質構造の微細な穴やプルシアンブルーは、天然ゴムの分子より小さく、ゴムによって穴がふさがることなく汚れや放射性物質を吸着します。「デパック」の成分は水性のため、溶剤等を含まず安心・安全な素材で環境を守ります。

②塗布した「デパック」に含まれるプルシアンブルーは、イオン化したセシウムを吸着、ゼオライトの微細な穴は、汚れや放射性物質を吸着、除染します。

③乾燥後の「デパック」は“膜”となり、周囲に飛散することなく安全に除染を完了します。

—後処理も安全！—



④除染・回収した〈デパック〉膜は、圧縮後「タングステン炭素シート」を内張りした密閉容器に保管します。「炭素シート」は放射線に汚染されず、タングステンシートは放射能を遮蔽し外部への漏出を防止し、環境を汚さず、安全に収納・保管することができます。

⑤除染後の「デパック」膜を剥がしとる際、直接膜に手を触れることなく、専用の巻き取り機で安全に回収することができます

◆お問合せ先

■(株)大木工藝 (H23.2 京都商工会議所「知恵ビジネスプランコンテスト」認定企業)

代表者：代表取締役 大木武彦

所在地：大津市中野三丁目4番13号 TEL：(077) 549-1309

URL：<http://ohki-techno.com/> E-mail：kyoto@ohki-techno.com

創業：昭和45年4月 資本金：6000万円 従業員数：14名

主な事業：炭素素材の研究開発

◆出展イベント

■建築・建材展2012（住宅・店舗・ビル建材、設備機器等に関する国内最大級の総合展）

会期：平成24年3月6日（火）～9日（金）10：00～17：00（最終日は16：30まで）

会場：東京国際展示場「東京ビッグサイト」東5・6ホール（東京都江東区有明3-10-1）

主催：日本経済新聞社

TEL：03-5777-8600

URL：<http://www.shopbiz.jp/ac/>

＜本プレスリリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社大木工藝 担当：岡田

TEL：(077) 549-1309 FAX：(077) 549-1933

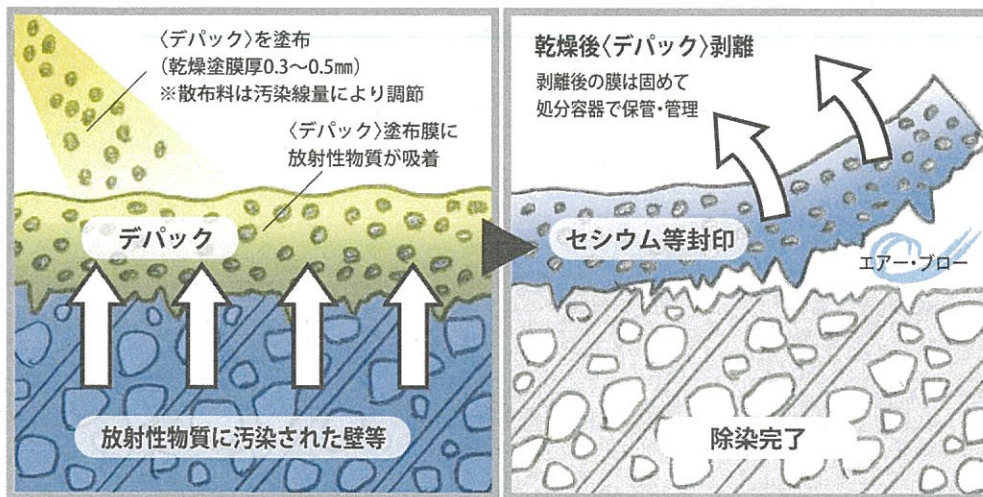
URL：<http://ohki-techno.com/>

E-mail：kyoto@ohki-techno.com

1回でセシウムの70%が移行!※ 放射能の吸着・除染材〈デパック〉

特許申請中

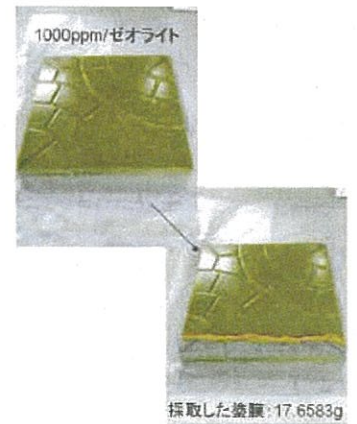
- 従来の高圧洗浄での放射性物質の飛散や、高圧洗浄後の排水による側溝・下水・河川・海洋の二次汚染ゼロ!
- 「ゼオライト」、「プルシアンブルー顔料」等放射能吸着成分を配合し、汚れ除去方法で施工、〈デパック〉を剥がすだけで除染が完了。



〈デパック〉に混入されたゼオライトの微細な穴に放射性物質が吸着、除染します。

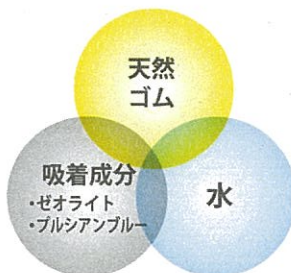
乾燥後の〈デパック〉は「膜」となり、周囲に飛散することなく安全に除染を完了します。

※試薬として塩化セシウムを使用し、その1000ppm水溶液を30cm角タイル上に吹付け、乾燥後にゼオライト含有天然ゴムを塗布し、乾燥させたものを試料として分析。



■成分は全て自然素材で安心

〈デパック〉の成分は水性のため、溶剤等を含まず安心・安全な素材で環境を守ります。



■後処理も安全

除染・回収した〈デパック〉膜は、圧縮後「炭素シート」を内張りした密閉容器に保管します。「炭素シート」は放射線に汚染されず、外部への漏出を防止し、環境を汚さず、安全に収納・保管することができます。



■専用巻き取り機でさらに安全

除染後の〈デパック〉膜を剥がしとる際、直接膜に手を触れることなく、専用の巻き取り機で安全に回収することができます。

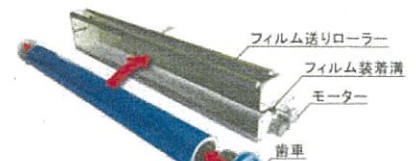


写真: (有)シマダ
フィルム貼着補助装置 RAKUDA

平面・立面・傾斜面・凹凸面など、さまざまな部位の除染が可能です。

※写真はイメージです、工法とは関係がありません



● 住宅・店舗屋根面



● 住宅・店舗壁面



● ビル壁面



● 校庭・公園ブロック敷地



● 舗装路面・舗道等